



平成28年11月1日
道 路 局

バスタ新宿開業後半年間の現状と課題について

バスタ新宿は今年4月4日に開業し、半年間が経過しました。
今回、開業後半年間の現状と課題についてとりまとめました。

1. バスタ新宿の利用状況について

高速バス利用者について、当初計画の平均3万人/日、ピーク時4万人/日に対し、実績は順調に推移しています。一方で、待合環境等について、利用者から改善を求める多くの意見があります。

このため利用者の声や専門家の意見も伺いながら、バス会社やターミナル会社、商業施設等と連携して、引き続き利便性向上に努めてまいります。

2. バスタ新宿周辺の交通状況について

バス停やタクシー乗降場の移転やレッドゾーン(駐停車禁止)の整備により、事故リスクが軽減しています。一方で、混雑状況(平均速度)については、改善が見られていない状況です。

また、開業後1ヶ月速報(平成28年5月23日記者発表)は不十分な渋滞データを用いたものであり、訂正してお詫び申し上げます。

今回の分析や更なる調査を進め、関係者と協議し、国道20号等の交通円滑化の取組を強化してまいります。

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 企画課

道路計画調整官 水野 宏治 (内線37612)

代表 (03)5253-8111 直通(03)5253-8487 FAX(03)5253-1618